

ICOM 博物館定義見直しの動向

栗原 祐司（京都国立博物館副館長・ICOM 日本委員会副委員長）

ICOM における博物館定義見直しの動向

周知のとおり、ICOM 規約に定める「Museum」の定義は、MDPP (Standing Committee on Museum Definition, Prospects and Potentials：博物館の定義・展望・可能性委員会) における検討を経て、2019 年 9 月に開催された ICOM 京都大会において以下の定義案に改正される予定だったが、長時間にわたる議論の末、採決は持ち越された。

Museums are democratising, inclusive and polyphonic spaces for critical dialogue about the pasts and the futures. Acknowledging and addressing the conflicts and challenges of the present, they hold artefacts and specimens in trust for society, safeguard diverse memories for future generations and guarantee equal rights and equal access to heritage for all people.

Museums are not for profit. They are participatory and transparent, and work in active partnership with and for diverse communities to collect, preserve, research, interpret, exhibit, and enhance understandings of the world, aiming to contribute to human dignity and social justice, global equality and planetary wellbeing.

(仮訳)

博物館は、過去と未来に関する批評的な対話のための、民主化を促し、包摂的で、様々な声に耳を傾ける空間である。博物館は、現在起こっている紛争や課題を認識し、それらを考察しつつ、社会のために託された資料や標本を保管し、未来の世代のために多様な記憶を保全し、すべての人々に遺産に対する平等な権利と平等なアクセスを保証する。

博物館は、営利を目的としない。博物館は、開かれた公明正大な存在であり、人間としての尊厳と社会正義、世界的な平等と地球全体の幸福に貢献することを目的に、多様なコミュニティと手を携えて収集、保存、研究、解釈、展示並びに世界についての理解を高めるための活動を行う。

【参考】 現行の定義（2007 年 ICOM ウィーン大会改正）

Article 3 - Definition of Terms

Section 1. Museum.

A museum is a non-profit, permanent institution in the service of society and its development, open to the public, which acquires, conserves, researches, communicates and exhibits the tangible and intangible heritage of humanity and its environment for the purposes of education, study and enjoyment.

(ICOM 日本委員会訳)

第 3 章 定義

第 1 条 博物館

博物館とは、社会とその発展に貢献するため、有形、無形の人類の遺産とその環境を、教育、研究、楽しみを目的として収集、保存、調査研究、普及、展示する公衆に開かれた非営利の常設機関である。

ICOM 京都大会後、MDPP はメンバーを拡充し、2020 年 2 月に「MDPP2」と名称を変更して検討を再開したが、6 月に ICOM 会長辞任に伴い、MDPP2 の委員長及び 6 人の委員が辞任し、しばらく活動を停止していた。その後、執行役員会は、各地域と専門性をカバーしつつ定義の見直しに向けた検討体制を再構築することとし、12 月に ICOM Define (Standing Committee for the Museum Definition) が発足した。Lauran Bonilla-Merchav 氏 (コスタリカ) 及び Bruno Brulon 氏 (ブラジル) が共同委員長となり、21 人のメンバーのうちアジアからは元執行役員の Inkyung Chang 氏 (韓国) 及び Ana Maria Theresa Labrador 氏 (フィリピン) が選出されている。

ICOM Define は、民主的かつ透明性のある議論を進めるため、2022 年 8 月に開催予定の ICOM プラハ大会での新たな定義案の採決に向けて、18 か月の間に、以下の 11 のステップと 4 回の協議 (rounds of consultation) による方法論を提案した。スケジュール的には、2020 年 12 月にスタートし、2022 年 5 月に終了する。その間 ICOM 会員とはすべてのステージで意見交換を行い、随時状況報告を行い、すべてのプロセスに係る資料は、ICOM ウェブサイトの会員ページで公開することとされている。

- ・ステップ 1 ICOM Define 発足、ウェビナー開催[2020 年 12 月 10 日]
- ・ステップ 2 協議 1 京都大会後の議論のまとめ
[2020 年 12 月 10 日～2021 年 1 月 10 日]
- ・ステップ 3 協議 2 キーワード／コンセプト提案
[2021 年 1 月 10 日～2021 年 4 月 10 日]
- ・ステップ 4 協議 2 の定量及び定性分析 [2021 年 4 月 10 日～2021 年 6 月 10 日]
- ・ステップ 5 協議 2 の結論準備及び発表 [2021 年 6 月 10 日～2021 年 7 月 10 日]
- ・ステップ 6 協議 3 キーワード／コンセプト提案の評価
[2021 年 7 月 10 日～2021 年 9 月 10 日]
- ・ステップ 7 協議 3 のデータ分析[2021 年 9 月 10 日～2021 年 11 月 10 日]
- ・ステップ 8 ICOM Define のドラフト提案[2021 年 11 月 10 日～2021 年 12 月 10 日]
- ・ステップ 9 ICOM Define における提案の議論[2021 年 12 月 10 日～2022 年 2 月 10 日]
- ・ステップ 10 協議 4 提案の発表[2022 年 2 月 10 日～2022 年 4 月 10 日]
- ・ステップ 11 ICOM Define 最終報告[2022 年 4 月 10 日～2022 年 5 月 10 日]
- ・ステップ 12 ICOM プラハ大会で投票 (2022 年 8 月 20～27 日)

ICOM 日本委員会におけるキーワード／コンセプト提案

ICOM 日本委員会では、前述のステップ 3 にあたる各国内委員会・国際委員会等からの新たな博物館定義に対する最大 20 のキーワードまたはコンセプト (アイディア、単語、フレーズ等) の提案募集を受けて、2 月 9 日に会員向けに意見募集を行った。その際、ICOM の公用語は英語、フランス語、スペイン語であり、日本語だと個人によってニュアンスが異なることになるため、英語での提案募集とした。その結果、別添 2 の通り 100 点以上の意見が寄せられ、ここから筆者及び福野明子 (国際基督教大学湯浅八郎記念館館長代理) の両副委員長を中心に、東自由里理事 (京都外国語大学教授) 及び半田昌之事務局長 (日本博物館協会専務理事) 並びに井上由佳 (明治大学准教授)、松田陽 (東京大学准教授) の両氏を加えたメンバーで検討し、手続きの透明性を確保した上で約 50

のキーワードを抽出し、再度会員を対象に 4 段階 (Very important, Important, Somewhat Important, Not Important) のアンケート調査を実施した。

その上で、3 月 27 日に上記のメンバーがパネリストとなってオンラインでオープン・フォーラムを開催し、60 名を超える参加者を得て、アンケートの結果を踏まえ、得票の多かった以下の 14 件を確定した。(アルファベット順)

accessibility, collection, communication, conservation, cultural heritage, diversity, educational opportunity, exhibition, inclusion, learning, preservation, research, respect, sustainability

残る 6 件については、アンケートの結果新たに提案されたものも含め、再度その場でアンケート調査を行った結果、以下の得票となった。これを受けて、cultural hub、dialogue、education、human rights を確定し、10 票を下まわるものについては、パネリストで協議の上、well-being 及び equity を選考し、合計 20 件を確定した。なお、選考の方針としては、あくまで ICOM 日本委員会の立場からの意見であり、一昨年にアジアで 3 回目となる ICOM 京都大会を開催したことや、日本では博物館法において「博物館」の定義がなされていることなどを考慮している。

(得票数：1 人 3 票まで。43 件の回答。下線の 6 件を選考。)

cultural hub(23)、dialogue(20)、education(18)、human rights(10)、well-being(9)、future(8)、community involvement(7)、heritage(6)、peace(6)、equity(5)、equality(4)、permanent institution(4)、understanding(4)、security(2)、tangible heritage(2)

上記 20 件については、理事会において承認を得、4 月 20 日に ICOM 日本委員会として正式に別添 1 を ICOM 本部に送信した。

キーワード／コンセプト提案の評価

各国内・国際委員会等からのキーワード／コンセプト提案を踏まえ、ICOM-Define では、ステップ 4 の定量及び定性分析を行い、6 月 17 日にオンラインで開始された第 89 回 ICOM 諮問会議においてステップ 5 としてその結果の概要が発表された。

30%以上の国内・国際委員会等から支持された以下の 21 terms のうち、13 terms は日本委員会の提出したもの(下線)と一致した。全体的な傾向としては、地域による差異なども見られるが、ここでは割愛する。

76% Research

74% Conservation/Preservation

72% Heritage

71% Education/didactic

66% Inclusive

60% Collection

60% Display/exhibit

55% Non-profit

52% Open to society/public

- 51% Community／society
- 47% Sustainability
- 46% Tangible & intangible
- 45% Accessibility
- 44% Service to society
- 43% Culture／cultural
- 41% Diversity
- 40% Communication
- 39% Institution
- 31% Knowledge
- 31% Dialogue
- 30% Permanent

ICOM の組織 178 団体のうち、上記提案募集に回答があったのは 97 (54%) で、国際委員会は 32 のうち 26、国内委員会は 119 のうち 62、地域連盟は 7 のうち 4、加盟機関は 21 のうち 5 であり、ICOM 京都大会での白熱した議論を考えれば、もう少し回答率が高くていいように思われる。

ともあれ、1,659 terms (+1231 supporting descriptions) の意見が、ICOM-Define によって 2085 terms-concepts にまとめられ、全ての terms が英語に統一され、定量・定性分析の後、127terms が選ばれた。その上で、これらを以下の 7 つのカテゴリーに振り分け、回答フォームが作成された。

1. Entity (博物館の実体) 博物館とは何か。
2. Entity qualifier (博物館、実体の修飾語句) 何をもって博物館とするか。
3. Object/Subject (対象/主題) 博物館の対象/主題は何か。
4. Action/Function (活動/機能) 博物館が行うこと。
5. Experience (体験) 博物館で人々は何を体験するのか。
6. Social Values (社会的価値) 博物館を形作る価値。
7. Target & Relationship (ターゲットと関係) 博物館は誰に対して働いているのか。また、その関係性の特質

7月からステップ6の協議3として、これらの提案を評価する(Evaluation of Key Words and Concept) ステージに入った。再度各委員会に照会がなされ、7つのカテゴリーごとにリスト化されたキーワードについて、それぞれのルールに基づいて投票することとされ、今回は各委員会が会員の意見を集約し、9月30日までに提出することとされている。

ICOM 日本委員会では、8月17日に協議2の結果概要と協議3への協力を依頼する解説動画を YouTube で公開するとともに、意見募集のための Google フォームの URL を会員に送付した。意見提出の締め切りは8月31日とし、日本委員会では提出された意見を集約した上で、9月25日(土)14~16時にオープン・フォーラムを開催する予定である。

その後、日本委員会理事会の承認を経て ICOM 本部に9月末までに提出することとしている。

なお、ICOM では、1946 年の ICOM 憲章 (ICOM Constitution) 制定以来、7 回にわたる改正を行っているが、2007 年の ICOM ウィーン大会で現行の定義に改正されるまでは、改正されるたびにその対象範囲が拡大される一方であった。最大の列挙がなされた 2001 年 ICOM バルセロナ大会改正時の定義は、以下の通りであり、現行の定義においてもこの対象範囲を否定しているわけではない。

Article II - Definitions

1. A museum is a non-profit making, permanent institution in the service of society and of its development, and open to the public, which acquires, conserves, researches, communicates and exhibits, for purposes of study, education and enjoyment, material evidence of people and their environment.

- a. The above definition of a museum shall be applied without any limitation arising from the nature of the governing body, the territorial character, the functional structure or the orientation of the collections of the institution concerned.
- b. In addition to institutions designated as "museums" the following qualify as museums for the purposes of this definition:
 - i natural, archaeological and ethnographic monuments and sites and historical monuments and sites of a museum nature that acquire, conserve and communicate material evidence of people and their environment;
 - ii institutions holding collections of and displaying live specimens of plants and animals, such as botanical and zoological gardens, aquaria and vivaria;
 - iii science centres and planetaria;
 - iv non-profit art exhibition galleries;
 - v nature reserves; conservation institutes and exhibition galleries permanently maintained by libraries and archives centres; natural parks;
 - vi international or national or regional or local museum organisations, ministries or departments or public agencies responsible for museums as per the definition given under this article;
 - vii non-profit institutions or organisations undertaking conservation research, education, training, documentation and other activities relating to museums and museology;
 - viii cultural centres and other entities that facilitate the preservation, continuation and management of tangible or intangible heritage resources (living heritage and digital creative activity);
 - ix such other institutions as the Executive Council, after seeking the advice of the Advisory Committee, considers as having some or all of the characteristics of a museum, or as supporting museums and professional museum personnel through museological research, education or training.

(イコム日本委員会訳)

第2章 定義

1. 博物館とは、社会とその発展に貢献するため、人間とその環境に関する物的資料を研究、教育及び楽しみの目的のために、取得、保存、伝達、展示する公開の非営利的常設機関である。
 - a. 上記の博物館の定義は、各機関の管理機構の性格、地域の特性、機能構造、又は収集品の傾向によって制限されない。
 - b. 「博物館」として指定されている機関のほか、次の機関を上記の定義による博物館とみなす。
 - i 天然の、及び考古学上、民族学上の記念物・遺跡、並びに歴史的記念物及び史跡のうち、人間とその環境に関連する物的資料を取得、保存、伝達する博物館的性格を有するもの
 - ii 植物、動物の生物標本を収集・展示する機関、即ち植物園、動物園、水族館、ビバリウムなど
 - iii 科学センター及びプラネタリウム
 - iv 非営利の美術展示ギャラリー
 - v 自然保護地
 - vi 国際単位、国単位、地域単位又は地方単位の博物館団体、本条の定義による博物館を所管する省庁または公的機関
 - vii 博物館及び博物館学に関する保存、研究、教育、研修、ドキュメンテーションその他の活動を行う非営利の機関又は団体
 - viii 有形又は無形の遺産資源（生きた遺産及びデジタルの創造活動）を保存、存続及び管理する文化センターその他の施設
 - ix 諮問委員会に意見を求めた後、執行委員会が部分的若しくは全体的に博物館の特性を備えているもの、又は博物館学研究、教育若しくは研修を通し博物館及び博物館専門職員を支援しているものとする他の機関

2022年8月に開催予定のICOMプラハ大会での新しいICOM博物館定義の採択に向け、今後さらなる検討が進められ、我が国の博物館法にも反映されることを期待したい。

(以上)

Keywords Proposed by ICOM-JAPAN

1. Procedures and Principles

The 20 keywords proposed by ICOM are selected based on the following transparent procedures and principles:

- Surveys were conducted among all ICOM Japan members in February and March before the online Open Forum (March 27th, 2021), sponsored by ICOM Japan.
- Survey results were disclosed to all ICOM Japan members to provide ample time for reflection. Opinions were exchanged based on the survey results at the online Open Forum.
- Keywords were selected based on the survey results to reflect diverse viewpoints from museum professionals throughout Japan without sacrificing the United Nation's Agenda 2030 and the Sustainable Development Goals.

2. Selected 20 Keywords (in alphabetical order)

Accessibility

One of the most important functions for museum management. Due to the Covid-19 pandemic, museums had to close their doors to the public. The pandemic became a lesson that provided opportunities to find creative and innovative ways to ensure accessibility to their visitors.

Collection

The universal and basic function for museums in all cultures. This was emphasized in the "Recommendation on the Protection and Promotion of Museums and Collections, their Diversity and their Role in Society" by UNESCO in 2015.

Communication

A universal and important keyword that reflects the current definition and the mission as outlined in the ICOM Statutes. Communication is essential between and among museum professionals, visitors, communities, and the public. Museums need to be interactive in their ways of communicating with their audience.

Conservation

A universal and important keyword that reflects the current definition and mission indicated by the ICOM Statutes.

Cultural heritage

A universal and important keyword that reflects the current definition and mission indicated by the ICOM Statutes

Cultural hub

“Museums as Cultural Hubs: The Future of Tradition” was the main theme of the Kyoto General Conference 2019. Museums are cultural hubs that function as platforms and forums where visitors can interact beyond generations, localities, and national borders. Cultural hubs become a platform where knowledge is shared and created. Cultural hubs enhance networking in their communities and beyond. They can address difficult social issues and encourage cultural and social participation.

Dialogue

The Japanese Association of Museums reported “Museum of dialogue and collaboration” in 2002. Initiating and promoting dialogues is essential for museums where it can function as a forum to mitigate tensions created between and among different groups, locally and globally.

Diversity

The importance of diversity was emphasized in the “Recommendation on the Protection and Promotion of Museums and Collections, their Diversity and their Role in Society” by UNESCO in 2015 and the Resolutions of ICOM General Conferences in past decades.

Education

A universal and basic function keyword that reflects the current definition. Education is emphasized in the “Recommendation on the Protection and Promotion of Museums and Collections, their Diversity and their Role in Society” by UNESCO in 2015

Educational opportunity

Providing opportunities for a learning and educational experience for all visitors is one of the basic roles of museums.

Equity

A universal and essential principle for museums. Equity policies and actions can create a more diverse and inclusive museum that reflects its staffing, business practices, and communities.

Exhibition

A fundamental function of the museum that the current definition indicates.

Human rights

In line with the Universal Declaration of Human Rights adopted by the United Nations in 1948, museums can function as protecting and promoting the values outlined in the globally agreed document.

Inclusion

A universal and important idea for all kinds of museums. This is emphasized in the “Recommendation on the Protection and Promotion of Museums and Collections, their Diversity and their Role in Society” and Resolutions of recent ICOM General Conferences.

The importance of inclusion is emphasized in the “Recommendation on the Protection and Promotion of Museums and Collections, their Diversity and their Role in Society” by UNESCO in 2015 and the Resolutions of ICOM General Conferences in past decades.

Learning

A fundamental concept of which provided different interpretations from “education”, showing a diverse and interactive point of view in the museum.

Preservation

A fundamental for museum activities that can provide different interpretations from “conservation” and show a diverse point of view in the museum.

Research

A fundamental function of the museum. A universal and important keyword that reflects the current definition and mission of the ICOM Statutes.

Respect

An important concept for the museum to acknowledge and recognise with concern to legacies and the continuous presence of deep societal inequalities and asymmetries of power and wealth - across the globe as well as nationally, regionally and locally.

Sustainability

A universal and important idea for all kinds of museums. This is emphasized in the “Recommendation on the Protection and Promotion of Museums and Collections, their Diversity and their Role in Society” and the Resolutions of recent ICOM General Conferences.

Well-being

One of the most important concepts for museum management. The coronavirus crisis in 2020 emphasizes its significance as fundamental for museum activities now and in the future.

ICOM日本委員会に提案されたキーワード・フレーズ

- ※ 背景が黄色で表示されているキーワードは複数名が提案したもの。
- ※ 類似の意味を持つキーワードはスラッシュで並列。

accessibility/open/open access/open to the public

aim

children

collaboration

collection/collection development

communication

communities/community involvement

conservation/conserves/conservation of heritage

consideration

context(ualize)

creativity

critical dialogue/critical thinking

cross-disciplinarity

cross-disciplinary

cultural heritage

cultural rights

decolonisation

democratising/democratize → democratization

development

digitalization

dignity

discussion

diversity/diverse/diversity of culture

durability

education/educational opportunity

educational opportunity

empirical

enjoyment

environment

equality

evidence

exhibition

expressions
fairness
family
forum
freedom
future
generations
global equality
hand down
happiness
heart
heritage
historical value
human dignity
human rights
humanity
inclusion/social inclusion
intangible heritage
items
learning
lifelong
locality
memories/(lived)memories
mindfull
mindsets
multicultural/multicultural symbiotic societies → multiculturalism
natural heritage
non-discriminating
non-profit
not neutral
opportunity
participation
peace
permanent institution
pleasure
preserve → preservation
provide
public entity
public interest
public welfare
reality augmentation

reconciliation
regionality
research
resilience during uncertainty
respect
respect for source communities
responsibility
secure/security/security management
social justice
society
source communities
space
study
sustainability/sustainable entity/sustainable existence
tangible heritage
testimony
understanding
well-being/human well-being/planetary wellbeing
world
authenticity of items
bridging past, present and future
communication in dialogue
communication in local and global communities
connecting generations
conscious and unconscious
content and context
flexibility and toughness
freedom of education
guarantee equal rights and equal access to heritage for all people
importance of specialists
mainly through exhibit
mission based interactions
mission for public welfare
needs based on visitors
One Health
public access to original data/information
social role of museums
stimulates creativity and innovation in the local community
stimulates local development
tolerance and respect
Universal Declaration of Human Rights